

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	多機能型障害福祉サービス事業所 ライフチャレンジ		
○保護者評価実施期間	2026/3/2		2026/3/13
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3件	(回答者数) 3件
○従業者評価実施期間	2026/3/2		2026/3/6
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4件	(回答者数) 4件
○事業者向け自己評価表作成日	2026/3/26		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々の活動プログラムが固定化されないよう工夫	活動プログラムが固定化されないよう、定期的に5領域の添いながら子ども達のリクエストも組み込んだ内容になる様定期的に見直しを行なっています。	子ども自身のニーズや家族の想いを汲み取りながら、5領域に沿い、子ども達が楽しみながら成長が促せる活動プログラムを立案・提供していきます。
2	法人の中で、年齢毎に事業所を分け、事業所間で連携しながら各ライフステージに合った支援を継続的に提供	合同活動の場を定期的に設け、異年齢交流や今後年齢が上がり、事業所を移行した時を見据えての職員間での情報共有を行っています。	今後も法人全体で継続した支援を提供できる様、事業所間での情報共有や交流を定期的に行なっていきます。
3	研修制度の充実	外部講師（SSTの土屋先生）をお招きして様々な研修や保護者面談を開催。今年度は児童発達支援センター「あすいろ」の巡回相談を利用し、実際に現場をみてもらい、環境設定や関わり方のアドバイスを頂き、支援の振り返りと今後の目標等を確認しています。	今後も、ご家族のニーズや事業所の課題に合った研修（性教育等）への参加、巡回相談等を通して、職員のスキルアップや子ども達が過ごしやすい支援や環境設定を行なっていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	こどもの特性に合った支援・環境設定	同法人の事業所を併用利用の方が多く、週末の利用の際には子どもの変化がないか事前に併用事業所と子どもの様子についての情報共有しています。	関係機関（ご家庭、こども園、併用事業所等）と情報共有しながら、個々の子ども達の特性、支援方法について定期的に職員間で話し合い共有認識で支援していきます。また、スーパーバイズの助言も参考に、子ども達が過ごしやすい環境設定を行なっていきます。
2	活動内容の保護者への周知	普段の申し送り等で療育内容を伝えているが、上手く伝わっていない事がある。	今後はシステム（HGUでの活動写真の掲載等）を活用しての療育内容や活動の目的や効果を保護者へ周知していきます。
3	業務や記録等をIT化して子供達と関わる時間を増やす	業務をIT化して時代にあった業務効率に取り組み、簡素化できることは取り組んでいきます。	情報収集とITを委託している企業さんと連携し、安定した業務効率を図っていきます。

公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 多機能型障害福祉サービス事業所 ライフチャレンジ

公表日 2026/5/18

利用児童数 3 回収数 3

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	3					・室内活動（学習課題、室内遊び）、 屋外活動スペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	2	1				・国が定めた人員配置基準に準じて 配置しています。利用人数を把握し ながら配置しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく 機能化されていると思いますか。 また、事業所の設備等は、障害特性 に応じて、バリアフリー化や情報伝達 等への配慮が適切になされていると思 いますか。	3					・福祉施設なので、基準はクリアし ています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ご せる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空 間となっていると思いますか。	3					・お子様受け入れ前後の清掃や、活 動に合わせた環境設定を行なってお ります。
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こ どもの特性等に応じた専門性のある 支援が受けられていると思いますか。	2	1				・面談やアセスメントからお子様の 特性を理解し、特性に応じた支援を 提供しています。
	6 事業所が公表している支援プログラ ムは、事業所の提供する支援内容 と合っていると思いますか。	3					・支援プログラムに沿った支援内容 を組み立て提供しています。
	7 こどものことを十分に理解し、こ どもと保護者のニーズや課題が客観 的に分析された上で、児童発達支援 計画（個別支援計画）が作成され ていると思いますか。	3					・ご家族様との面談を行いニーズに 沿った計画書を作成しています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達 支援ガイドラインの「児童発達支 援の提供すべき支援」の「本人支援」、 「家族支援」、「移行支援」 」で示す支援内容からこどもの支 援に必要な項目が適切に選択され、 それと併せて、具体的な支援内容が 設定されていると思いますか。	3					・ガイドラインで示す支援内容から 、お子様に向けた項目を選択し、支 援内容を設定しております。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が 行われていると思いますか。	3					・児童発達支援計画に沿った支援を 、全スタッフで共有し、支援を行な っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化 されないよう工夫されていると思 いますか。	3					・5領域やお子様のニーズを組み込 んだ月間活動プログラムを立て、内 容を定期的に見直し、固定化され ないよう工夫しています。
保護 者へ の 説 明 等	11 保育所や認定こども園、幼稚園 等との交流や、その他地域でのこ どもと活動する機会がありますか。	2			1		・法人主催のイベントや地域の学童 や児童館との交流機会の設定を行 なっています。今後は、同年代のお子 さんたちとの交流の場を設定して いけるように検討して行きます。
	12 事業所を利用する際に、運営規 程、支援プログラム、利用者負担 等について丁寧な説明がありましたか。	3					・契約時に出来るだけわかりやす くご説明を行なっています。
	13 「児童発達支援計画」を示しな がら、支援内容の説明がなされまし たか。	3					・契約時やモニタリング、普段の申 し送りを通して、「児童発達計画」 に沿った具体的な支援内容のご説 明を行なっています。
	14 事業所では、家族に対して家族支 援プログラム（ペアレント・トレ ーニング等）や家族等も参加でき る研修会や情報提供の機会が行 われていますか。	2			1		・スーパーバイザー（土屋先生）に よる家族様向けの研修会の開催や 情報提供を行なっています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者 と伝え合い、こどもの健康や発達 の状況について共通理解ができて いると思いますか。	3					・普段の申し送りや定期的なお話 し合いの際に共有する様にしてい ます。
	16 定期的に、面談や子育てに関 する助言等の支援が行われていま すか。	2			1		・普段の申し送りや定期的なお話 し合いの他にも、個別相談等で対 応しています。
	17 事業所の職員から共感的に支 援がされていると思いますか。	3					・子どもやご家族の思いに寄り添 った支援を提供できる様努めてお ります。
	18 父母の会の活動の支援や、保護 者会等の開催等により、保護者同 士の交流の機会が設けられるなど 、家族への支援がされているか。 また、きょうだい向けのイベント の開催等により、きょうだい同士 の交流の機会が設けられるなど、 きょうだいの支援がされています か。	3					・家族も含めたイベントを通して の行事の際に保護者間での交流の 場を設けています。今後は父母会 、保護者会等は実施していき、今 後は参加し、やまひ児童会等の開 催等を通じて、保護者同士の交流 の機会を増やしていきたいと思 います。
	19 こどもや家族からの相談や申し 入れについて、対応の体制が整備 されているとともに、こどもや保 護者に対してそのような場がある ことについて周知・説明され、相 談や申し入れをした際に迅速かつ 適切に対応されていますか。	3					・相談時の説明、相談があった際 にも迅速に面談を持ち対応でき るように努めています。
	20 こどもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮がな されていると思いますか。	3					・普段の申し送りでの丁寧な説明 や、共有しやすいツール（LINE 等）の活用を促している情報伝達 を行なっています。
21 定期的に通信やホームページ 等で、活動概要や行事予定、通 絡体制等の情報や業務に関する 自己評価の結果をこどもや保護 者に対して発信されていますか。	3					・ホームページでの自己評価の 公表やSNS、システム（HGU） を活用し、活動内容や行事内容 の案内、連絡等を行なっています。	
22 個人情報の取扱いに十分に留 意されていると思いますか。	3					・情報漏洩防止のため、サーバー を使用し管理しています。	
非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、感染症対応マニ ュアル、感染症対応マニュアル等 が策定され、保護者に周知・説 明されていますか。また、発生を 想定した訓練が実施されています か。	3					・利用契約時に説明を行なってい ます。 ・勉強会(研修)を通して研修・訓 練を実施している。
	24 事業所では、非常災害の発生に 備え、定期的な避難、救出その他 必要な訓練が行われていますか。	3					・地震、津波、火災、感染症対策 の訓練を年に2回実施しています。
	25 事業所より、こどもの安全を確 保するための計画について周知さ れる等、安全の確保が十分に行わ れた上で支援が行われていると思 いますか。	3					・日々の車両チェックや乗降時の 人数確認、ヒヤリハット検点を 通じての怪我や事故につながる までの環境整備や支援方法の見 直しを行なっています。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発 生した際に、事業所から速やかな 連絡や事故が発生した際の状況 等について説明がされていると思 いますか。	3					・事故発生時、速やかにご家族 へ連絡や状況説明、対応に努め ています。
満 足 度	27 こどもは安心感をもって通所 していますか。	3					・これからもお子様が安心感を持 つて通所できるような丁寧な声 かけや対応をスタッフ一同心が けて行なっています。
	28 こどもは通所を楽しみにしてい ますか。	3					・これからもお子様が期待感を持 つて事業所に通って頂けるよう 努めて参ります。
	29 事業所の支援に満足しています か。	2			1		・支援内容、対応など更なる向上 に努めて参ります。

